

2005

8

Vol.3

主な記事

平成17年度予算	2
江口浜海浜公園オープン	4
まちの話題	8
市民の広場	18

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

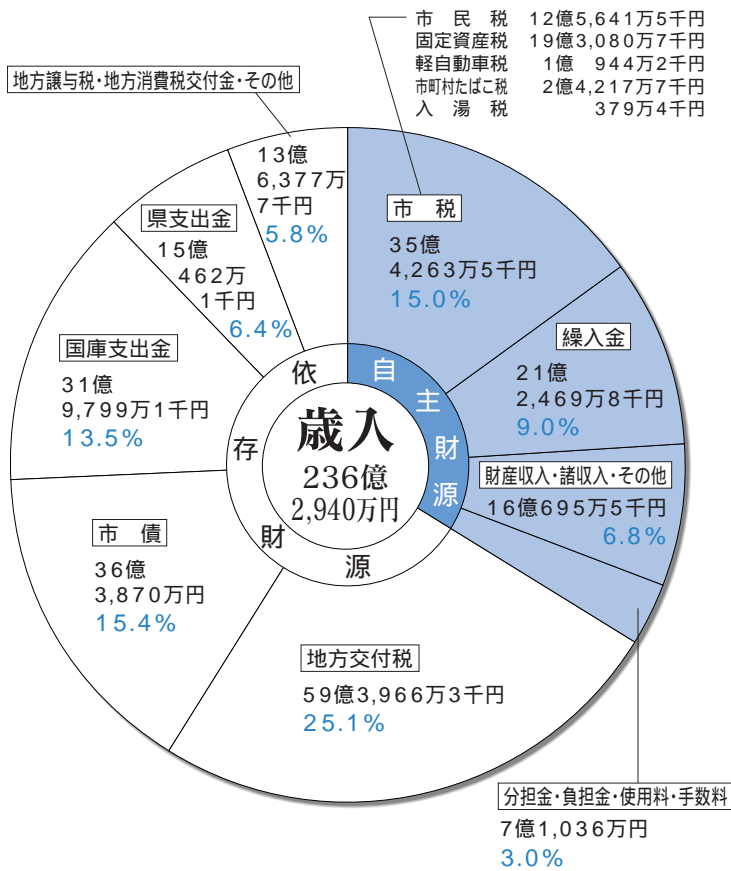
ヒョッキ

HIOKI JOURNAL AUG.2005



ふれあいあふれる 健やかな都市づくり

平成17年度一般会計 236億2,940万円



平成17年度の日置市の予算が第2回
定例議会で決まりました。

一般会計は、総額236億2,940万円。

これは、旧4町がそれぞれ編成した年間
予算のうち、4月分を除き、11か月分の予
算を持ち寄り編成したものです。

歳入

市に入る一年間のお金が歳入です。歳入のうち最も多いのが、市が一定水準の行政サービスができるように、国から交付される地方交付税で、全体の四分の一を占めています。次に多いのが市が借り入れるお金である市債で、全体の約一五・四%です。

これら、地方交付税や市債、国や県から事業の運営費や建設費などに係る補助金等として入る国庫・県支出金などは依存財源とよばれるもので、歳入全体の約六六%を占めています。

一方、皆さんから納めていただく市税に代表されるように、市で賄える自主財源は歳入全体の約三四%にあたります。

自主財源のうち最も多いのが、市民税や固定資産税などの市税で、全体の約一五%と、歳入の中で三番目に多い額です。これを市民一人当たりで換算すると、約六万六千円の税金を負担していただくこととなります。次に多いのが各基金からの繰入金で全体の九%を占

市民1人が負担する税金		総額 66,308円
市民税 23,517円	固定資産税 36,139円	
たばこ税 4,533円	軽自動車税 2,048円	入湯税 71円

平成17年5月1日現在住民基本台帳人口

市の予算には一般会計のほか特定の歳入で特定の事業に使われる十二の特別会計と二つの公営企業会計があります。(予算は次のとおり)

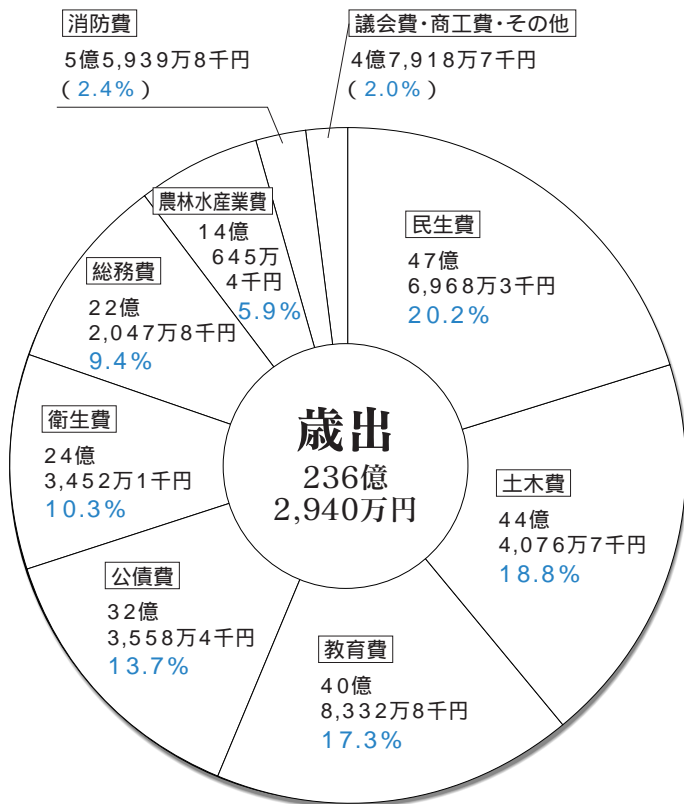
- 国民健康保険特別会計 五十四億二千七百七十八万九千円
- 老人保健医療特別会計 八十七億五千七百九十万五千円
- 特別養護老人青松園特別会計 三億一千九百四万五千円
- 公共下水道事業特別会計 五億三千四百六十二万円
- 農業集落排水事業特別会計 四千六百六十五万一千円
- 国民宿舎事業特別会計 二億八千四百六十六万二千円
- 国民保養センター及び老人休養

めます。約七%を占めている財産収入・諸収入等の中には、旧四町の打ち切り決算により発生しました歳計剰余金の約十三億四千六百万円を含みます。

国の三位一体改革の影響により、国からの地方交付税が減額され、国や県からの補助金が廃止される中、財源確保はますます厳しくなっています。

地方分権時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを確立していくために、経費の節減を図り、限られた財源の中、重点的、効率的な配分に努めていきます。

地理的特性と 歴史や自然との調和を生かした



市民1人に使われるお金				総額 442,274円
民生費 89,275円	土木費 83,148円	教育費 76,428円	公債費 60,561円	
衛生費 45,567円	総務費 41,561円	農林水産業費 26,325円	消防費・議会費・その他 19,439円	

平成17年5月1日現在住民基本台帳人口

- ホーム事業特別会計 一億七千三百一十千円
- 温泉給湯事業特別会計 五百七十五万七千円
- 公衆浴場事業特別会計 一千二百四十一万円
- 飲料水供給施設特別会計 七十三万一千円
- 住宅新築資金等貸付事業特別会計 一千七十六万六千円
- 簡易水道事業特別会計 三億二千二百二万円
- 国民健康保険病院事業（収益的） 三億七千六百八万七千円
- 水道事業（収益的） 四億七千三百五十八万八千円

歳

出

どんなことにお金が使われるか歳出をみてみます。

歳出総額を人口で割って市民一人当たりには換算すると、市民一人当たりには約四十四万二千円となります。

歳出を目的別にみると、最も多いのが高齢者や障害者などの医療、福祉に関する経費などに使われる民生費で、約四十七億七千万円、全体の二〇・二%を占めています。

次に多いのが道路や公園の整備、

住宅建設などの経費である土木費で約四十四億四千万円、約一八・八%を占めます。さらに、教育費の七・三%、公債費の一三・七%と続きます。それでは目的別に簡単にみていきます。

議会費 二億八百八十四万八千円
市議会議員の報酬及び研修などに係る経費です。
総務費 二億二千四百七十七万八千円
議場、電算室、施設看板等の整備や戸籍電算化事業、国際交流事業、広報統計、市長・市議会議員・農業委員選挙などの経費を計上しています。

民生費 四十七億六千九百六十八万三千円
高齢者、児童、障害者等の市民福祉に係る経費、介護保険事業に係る日置広域連合への負担金、県から移管された生活保護等の経費を計上しています。
衛生費 二億四千四百五十二万二千円
国民健康保険、水道、簡易水道等の各事業特別会計への繰出金、市民の健康づくりやクリーンリサイクルセンター運営に係る経費、ウミガメ保護監視員設置事業費などを計上しています。
農林水産業費 十四億六千四百五十四万四千円
農業、林業、水産業などの振興に充てられる経費で、特に、活動火山周辺地域防災対策、畜産基盤再編総合整備、江口浜海浜公園整備、漁港整備等のハード事業や新

規就農・後継者育成などのソフト事業に取り組みます。
商工費 一億六千七百七十五万三千円
商工業の振興や観光事業などの経費で、イベントに対する補助金や観光施設の管理費等を計上しています。
土木費 四十四億四千七百六十七万七千円
市道や橋梁、公園の整備、徳重地区・湯之元第一地区の区画整理事業、中国住宅・紙屋敷住宅等の公営住宅整備に係る経費などを計上しています。
消防費 五億五千九百三十九万八千円
消防活動や防災に関する経費で、日置地区消防組合負担金、消防団の施設、車両等の整備費、自主防災

組織の育成費などを計上しています。
教育費 四十億八千三百三十二万八千円
学校教育や社会教育に関する経費で、上市来中学校屋内運動場整備費や東市来文化交流センター、吹上地域図書館、伊集院総合運動公園屋内運動場（下）の建設事業費、社会教育指導員の設置に係る経費などを計上しています。
災害復旧費 八千九百九十二万八千円
農林水産施設、土木施設など公共施設の災害復旧に要する経費です。
公債費 三十一億三千五百五十八万四千円
市の借入金である市債の返済に

使います。

青に包まれた浜辺の空間

江口浜海浜公園がオープン

国道二七〇号から間近に吹上浜を見渡せる東市来地域の江口浜に七月十七日、海浜公園がオープンし、鹿児島県や地元の関係者が開園を祝いました。

これは、高潮被害の防止や安全

で快適な浜辺の空間づくり、地域の活性化などを目的に、県が「江口漁港海岸環境整備事業」で平成二年度から整備していたもので、一部の工事を残し開園しました。

同事業は平成十九年度までの予定で総事業費約四十五億円。十五年には海面の埋立工事（二期分）が終わり、これまで南突堤やトイレ

レ・シャワー棟、休憩所、駐車場等を整備してきました。公園の面積約四万三千㎡のうち、約三万㎡の供用が開始され、十九年度にかけては、緑地広場や離岸堤等が整備されます。

吹上浜の藍色と空に広がる水色の青に包まれた海辺のリゾートといった雰囲気のパークは、吹上浜では初めての人工ビーチがあり、海水浴場や、ウォーターフロントを利用したイベントなど、海洋性レクリエーション基地として、吹上浜の魅力をさらに引き出してくれそうです。（9頁に関連記事）



吹上浜で初となる海水浴場の誕生

江口漁港海岸環境整備事業の概要

突堤	230m×2
護岸(緩傾斜)	約800m
公園区域	約43,000㎡
トイレ・シャワー棟	トイレ棟
休憩所・あずまや・駐車場	
平3.9	工事起工式
平9.1	公有水面埋立免許
平15.3	南突堤完成
平15.4	埋立完工(1期分) 江口蓬莱館オープン
平16.9	北突堤完成(堤体のみ) 護岸(緩傾斜)完成
平17.5	江口蓬莱館来館者80万人達成
平17.7	トイレ・シャワー棟 駐車場完成
平18~19年	緑地広場、養浜、離岸堤、 突堤整備予定



上空から見た平成5年7月の状況



平成17年7月の状況



江口漁業協同組合
組合長
小濱 美利 さん

地域への経済効果と 海岸環境保全を期待

ぜひ、公園に足を運んでいただき、漁協が管理運営する「江口蓬莱館」での食事や買い物なども利用してほしいです。地域の活性化につながり、地域経済への波及効果は計り知れないと期待しています。

これまで、みんなが利用する漁港あたりは、ゴミが放置されていたのが現状。公園が整備されたのを機に、公園周辺や海岸、海の環境を美しく保つという意識も高めてほしいです。



江口自治会
会長
西元 清海 さん

高波や飛砂の被害を 解消できて何より

通り一本隔てて海岸でしたから、台風時には高波で、集落内の屋根まで波をかぶったり、浜砂が飛んできて大変でした。おかげさまで、その心配も解消されて喜んでいます。

これからは公園を観光面でもうまくPRして、江口浜だけでなく、吹上浜の海岸線が一体となった観光浮揚の足がかりとしてほしいですね。隣接する鹿児島市からいかにしてお客さんをお呼びするかだと思います。



写真

左上 まるでカモメが飛んでいるようなイメージのあずまや

右上 ビーチテラスの台にはパラソルをさせる穴があり、のんびりとくつろげます。

右中 シャワーや更衣室が備えられたトイレ・シャワー棟

右下 広い芝生に横になり、海と空の青を体感するもよし



突堤から名勝江口蓬莱を望む。自然をうまくあしらったウォーターフロントの公園は散歩にも最適。海の香りを体いっぱい感じることができます。

第33回 日置地区 体育大会

今日だけは敵 伊集院地域が準V

- 総合優勝 串木野市(第2位) 第5位 東市来地域(第6位)
 第2位 伊集院地域(優勝) 第6位 日吉地域(第8位)
 第3位 吹上地域(第4位) 第7位 金峰町(第9位)
 第4位 市来町(第5位) ()は前年度成績

日置地区体育功労者(団体) (敬称略)

米澤 幸(東市来/陸上部)
 永吉 洋子(東市来/レクリエーション部)
 牧ノ内 茂(伊集院/ゲートボール協会)
 西 照美(伊集院/相撲協会)
 脇 博文(伊集院/バレーボール協会)
 吉利グラウンドゴルフ協会(日吉)
 上原 俊一(日吉/相撲協会)
 吹上町グラウンドゴルフ部(吹上)

日置市の選手団は東市来地域二七三人、伊集院地域二七九人、日吉地域二五〇人、吹上地域二七〇人。猛暑のなか、熱戦が展開され、総合優勝には串木野市が輝きました。また、総合開会式では長年、地域のスポーツ振興に功績のあった個人や団体の表彰もありました。日置市の被表彰者と競技ごとの結果は次のとおりです。

日ごろのスポーツ活動の成果を發揮しようと、全18競技で争われる日置地区体育大会が、七月十日の東市来海洋センター第一体育館での総合開会式を皮切りに三週にわたり三日間、開催されました。昨年まで、地区内の一市八町で開催されてきた大会ですが、今回は鹿児島市と合併した旧郡山町と松元町を除き、日置市を旧町ごとに分けた一市二町、四地域での大会となりました。

地 域	東市来		伊集院		日 吉		吹 上	
	男	女	男	女	男	女	男	女
競 技	総合		総合		総合		総合	
陸 上	2	4	4	2	7	-	6	-
水 泳	4		2		7		6	
サ ッ カ ー	7		2		5		4	
テ ニ ス	4		2		-		5	
バレーボール	5	5	1	2	5	5	3	5
	5		1		5		4	
バスケットボール	-	-	5	-	3	-	3	3
	-		5		4		3	
ソフトテニス	1	2	5	1	5	5	2	3
	1		3		6		2	
卓 球	2	-	3	1	5	-	3	2
	4		1		7		3	
軟 式 野 球	2		3		5		5	
相 撲	-		1		2		2	
柔 道	4		2		-		3	
ソフトボール	3	2	5	1	5	5	5	-
	1		3		6		7	
バドミントン	3	3	3	1	5	5	2	3
	4		2		5		3	
弓 道	7		4		3		5	
剣 道	5		2		3		3	
銃 剣 道	-		5		3		2	
ゲートボール	5		1		2		3	
グラウンドゴルフ	5		2		7		1	

*採点規定により、同順位があります。



日置市小学校水泳記録会 記録（各地域 個人種目1位のみ）

*赤で記載されているものは新記録です。



種目	東市来地域	伊集院地域	日吉地域	吹上地域
6年男100m自由形	山之内悠祐(湯) 1'43"0	宮下貴頭(北) 1'14"1	正留良哉(日) 1'45"6	下野 翔(永) 1'36"3
6年女100m自由形	園頭美成子(伊) 1'42"6	山元育美(伊) 1'12"5	瀧山美穂(新) 1'35"0	馬籠理歩(伊) 1'20"7
5年男100m自由形			有留駿輔(日) 1'58"3	
5年女100m自由形			八尾みさき(日) 1'53"4	
6年男50m自由形	宮前 博隆(湯) 39"4	宮下 貴頭(北) 32"8	上原 康弘(吉) 43"3	飛松 尊史(和) 41"0
6年女50m自由形	松尾 阿美(湯) 37"4	濱崎 朋美(妙) 36"9	水主 美咲(日) 44"6	馬籠 理歩(伊) 37"4
5年男50m自由形	坂下 聖武(伊) 41"7	上野 直樹(妙) 40"4	西留 一輝(吉) 37"2	原田 崇志(伊) 36"8
5年女50m自由形	久保 舞胡(湯) 38"6	馬場口涼風(北) 32"8	野久尾美菜(吉) 47"8	加治屋未来(日) 44"5
6年男25m自由形	大塚 洋介(美) 21"4		上田平悠希(扇) 20"5	
6年女25m自由形	元山 郁美(伊) 24"3		神 ゆりえ(新) 22"4	
5年男25m自由形	下田平健成(湯) 26"0	上野 直樹(妙) 18"3	日高 翔(住) 22"1	原田 崇志(伊) 16"9
5年女25m自由形	永野 茜(湯) 23"3	登山 綾(妙) 17"8	諸正 奈々(扇) 20"8	加治屋未来(伊) 19"9
4年男25m自由形		大倉野裕士(妙) 18"3		原田 康孝(伊) 21"7
4年女25m自由形		日高 彩稀(北) 16"9		樽野 華奈(伊) 18"3
6年男100m平泳ぎ	松島成周(湯) 1'44"5	岩城 大(妙) 1'48"9	柏木優一(吉) 2'14"7	下野 翔(永) 1'52"5
6年女100m平泳ぎ	留盛あかり(上) 1'59"8	川路彩弥加(北) 1'49"3	田中瑠衣(吉) 2'17"8	下園理紗(伊) 1'42"3
5年男100m平泳ぎ			西留一輝(吉) 1'43"3	
6年男50m平泳ぎ	松島 成周(湯) 48"3	岩城 大(妙) 49"1	上原 康弘(吉) 57"7	飛松 尊史(和) 52"9
6年女50m平泳ぎ	松尾 阿美(湯) 54"4	川路彩弥加(北) 48"9	檀元 江里(住) 47"6	下園 理紗(伊) 50"2
5年男50m平泳ぎ	切手 廉士(湯) 56"4	和田 剣也(土) 55"7	前花 翔(吉) 1'04"0	能勢雅司(永) 1'10"4
5年女50m平泳ぎ	奥 亜弓(湯) 49"6	坂下 真凜(伊) 51"3	諸正奈々(扇) 1'07"2	大迫佳奈(花) 1'00"2
6年男25m平泳ぎ	東市来地域 (上)→上市来小		松原 朋輝(日) 36"9	
6年女25m平泳ぎ	(鶴)→鶴丸小		黒木 瞳(日) 36"6	
5年男25m平泳ぎ	(湯)→湯田小	田中 康成(妙) 24"6	有留 駿輔(日) 24"5	井上 秀峰(伊) 32"8
5年女25m平泳ぎ	(伊)→伊作田小	吉満 成美(北) 25"5 柿内 安純(土) 同	永山亜沙美(新) 37"5	山之内樹里亜(永) 29"1
4年男25m平泳ぎ	(美)→美山小	大倉野裕士(妙) 27"4		竹田 郁海(永) 36"7
4年女25m平泳ぎ		日高 彩稀(北) 21"2		窪園 遥奈(永) 32"6
6年男50m背泳ぎ	宮前 博隆(湯) 51"3	永田 隆弥(伊) 49"7	檀元征矢(吉) 1'22"6	鍋谷 勝秀(永) 55"9
6年女50m背泳ぎ	太田真由子(鶴) 50"6	山元 育美(伊) 37"6		樽野 莉菜(伊) 40"0
5年男50m背泳ぎ	切手 廉士(湯) 53"0			
5年女50m背泳ぎ	久保 舞胡(湯) 55"7	馬場口涼風(北) 38"0		秋葉小生都(花) 55"6
5年男25m背泳ぎ			満富 慎也(吉) 32"7	野田 津(永) 25"3
5年女25m背泳ぎ			八尾みさき(日) 27"6	
6年女25m背泳ぎ			山口 蓮未(吉) 27"3	
6年男50mバタフライ	山之内悠祐(湯) 53"7		檀元征矢(吉) 1'15"3	吹上地域 (永)→永吉小 (伊)→伊作小 (花)→花田小 (和)→和田小
6年女50mバタフライ	留盛あかり(上) 57"7			
5年男女50mバタフライ	奥 亜弓(湯) 47"6			
6年男25mバタフライ			新屋敷大輝(新) 27"6	
6年女25mバタフライ			檀元 江里(住) 21"1	
5年男100m個人メドレー		伊集院地域 (伊)→伊集院小 (妙)→妙円寺小 (土)→土橋小 (北)→伊集院北小	日吉地域 (日)→日置小 (住)→住吉小 (新)→日新小 (吉)→吉利小 (扇)→扇尾小	原田崇志(伊) 1'37"8 岡元資保里(和) 2'29"7 下野 翔(永) 1'48"8 下園理紗(伊) 1'35"7
5年女100m個人メドレー				
6年男100m個人メドレー				
6年女100m個人メドレー				
5・6年男200m個人メドレー	福田将司(上) 5'14"7			
5・6年女200m個人メドレー	留盛あかり(上) 4'39"7			

新記録ラッシュ 目指すは世界水泳

夏休みに入って間もなく、市内の4つの地域ごとに、小学校の水泳記録会がありました。日ごろから練習してきた成果を発揮し、日置市全体で21の新記録が誕生しました。紙面の都合で各地域ごとの個人種目の1位記録しか掲載できませんでした。なお、吹上地域では飛び込みでのスタートを実施していないために、単純に記録を比較することは難しいと思います。

市内小学校 水泳記録会

きれいになったよ！江口浜

ボランティアアクリン作戦



本格的な海のシーズンを迎え、ふるさとの美しい浜辺を守ろうと、七月十六日の早朝から江口浜海岸一帯のボランティア清掃作業が行われました。参加者は、江口漁協や町建設互助会、町建築振興会、サーファーなどの団体や市内外からのボランティア約四百五十人。海岸に打ち上げられた流木の除去と燃えるゴミと燃えないゴミの分別をしながら空き缶、ペットボトルなど二トンを超えるゴミを集めました。

作業後のきれいになった海辺では、早速、子どもたちが水遊びを楽しんでいました。ふるさとの美しい財産をいつまでも守りたいものです。ボランティアで参加された皆さん、ご苦労さまでした。

今が旬！ 夏キムチをどうぞ

韓国ふれあい隊

七月一日、二日の二日間にかけて、東市来の伊作田活性化センターで、韓国ふれあい隊「夏キムチ作り講座」が開講され、両日合わせて二十八人の参加がありました。

講師は、日置市国際交流員のソン・ヒチョルさん。今回のキムチは、韓国で夏によく作られる、大根と白菜を主な食材とする水キムチの「ナバクキムチ」とキュウリを主な食材とする「オイキムチ」。吹上から参加された鍋倉怜子さんは、吹上町で韓国料理講座に参加したことがありますが、キムチづくりは初めてです。冬のキムチづくりにもぜひ、参加したいですと話していました。

皆さんもぜひ参加してください。



夜空を彩る 5千発に酔う

こけけ王国 花火大会

七月二十三日、東市来町観光協会主催による「こけけ王国花火大会」が江口漁港で開催され、市内外から二万五千人の観客が詰め掛けました。

一部供用開始されたばかりの江口浜海浜公園内は絶好の花火見学ポイント。心地よい



潮風を受けながら水平線に沈む夕日にくぎ付けにされた後は、いよいよ花火の打ち上げ。夜空いっぱい広がる迫力ある大輪の花に、観客から大きな歓声とどよめきが沸き上がり、夏の夜空を彩る音と光のショーを楽しみました。



湯田校区が 圧倒的な強さで 3連覇

B&G会長杯
校区・地区対抗
水泳大会

海の日7月17日、東市来のB&G海洋センターで第20回B&G会長杯校区・地区対抗水泳大会が開催され、小学生から一般（50歳代）まで250人が参加しました。

地域対抗の水泳大会はあまり見られない大会ですが、この大会は、昭和61年に同センターがオープンしてから毎年開催されており、今年が20年目の節目にあたります。

開会式では、宮路市長が「温泉設備もあるこの屋内プールを、これからも市民の健康増進の施設として、ますます利用して」とあいさつ。地域を代表する「かっば」たちが自慢の泳ぎを競った結果、小学生の部で圧倒的な強さを見せた湯田校区が、堂々3年連続の優勝を飾りました。以下、第2位に上市来校区、第3位に鶴丸校区、皆田校区が敢闘賞を受賞しました。

江口浜海浜公園がオープンした七月十七日、同公園内の人口ビーチで、国際サンドアートフェスティバルが行われました。
制限時間二時間以内でつくる砂像の出来栄を競うこの大会の優勝チームは「香港砂像大会」に参加できる切符を手に入れることができることとあつて人気の大会。
各地から参加した職場や家族、友人同士といった二十八組は、波打ち際での砂遊びの粋をこえないマイペース組から設計図を片手に黙々と取り組む本格派までさまざま。真夏の強い日差しの下、汗だくになりながら挑みました。



昨年、優勝した「かごしま香港クラブ」チームと香港砂像大会で優勝した香港の砂像チームも友情参加し、腕前を披露。審査の結果、優勝チームはドラゴンをリアルに表現した「ドラゴンロード」を制作した串木野市の吉永ゆかりさんチーム。十一月に香港で開催される国際砂像大会に招待されます。
また大会に先立ち、同公園の開園を記念して、伊作田小学校四年生が「十年後の自分」や夢をつづつた作文などをいれたタイムカプセルを海が見下ろせる場所に埋設しました。成人する十年後に開けられます。



開園したばかりのビーチで 香港目指してサンドアート

国際サンドアートフェスティバル

19組の精鋭が消火技術を競う

屋内消火栓競技大会



七月二十日、日置地区消防本部訓練場で屋内消火栓競技大会がありました。これは事業所等に設置されている屋内消火栓の操作技術の向上と自衛消防意識の普及を図ることを目的に実施されるもので、管内の福祉施設や病院、役所などから十七チームが参加しました。競技は一チーム三人で行われ、消火栓ボックスからホースを取り出し、標的物を消火するまでの一連の動作が、的確にしかも迅速に行われるかが審査されました。わずか一分足らずの競技ですが、早いチームと遅いチームでは十五秒以上の開きがあり、見事一位になったのは吹上地域の福祉施設「吹上学園」チームでした。

市政の円滑な運営を担う274人

市政説明会

市や他の行政機関からの文書の配布や緊急時の情報の伝達、調査等への協力など、市政の円滑な運営を図るために、日置市では自治会ごとに行政嘱託員を委嘱しています。

七月二十八日、伊集院文化会館で二百七十四人の行政嘱託員が一堂に会して、市政説明会を開き、今年度の市政の運営方針や事業等について説明しました。

行政嘱託員は市民との最先端で市政推進に協力いただいているほか、自治会長として自治組織の強化、地域活性化にも先頭に立って取り組んでいただいている地域のリーダー。皆さんの協力が市の発展につながります。



スポ少交流26年 関ヶ原と友好を深める

スポーツ少年団 親善交流大会



七月二十九日から三日間、岐阜県関ヶ原町のスポーツ少年団派遣団の皆さんが日置市を訪れました。これは昭和38年に伊集院町が兄弟都市盟約を結んだ関ヶ原町と昭和54年から始まったスポーツ少年団の相互交流で、隔年ごとに両町の団員が交互に行き来します。

今回、訪れたのは空手道スポーツ少年団の団員十五人と引率者五人の二十人。昨年、関ヶ原町でお世話になった伊集院陸上スポーツ少年団の皆さんが出迎え、親善交

流会を開きました。また、二日目は来年、関ヶ原町を訪問する伊集院北小学校サッカースポーツ少年団の皆さんが交流しました。

海のない町から来た団員たちは、海でのレクリエーションを楽しみにしていましたが、滞在中の二日間にはわたる大雨のため、予定されたプログラムを実施できませんでしたが、それでも、団活動を通して友好を深めた団員らは、お互いのさらなる活躍を誓い、楽しい思い出を胸に伊集院を後にしました。

きずなはさらに深く 親子いかにで川くだり

伊集院小おやじの会



七月十日、伊集院の市街地を流れる神之川で、伊集院小学校「おやじの会」（野崎秀人会長）が、神之川のクリーン作戦といかだ下り大会を開きました。

この日、参加したのは、父親はもちろん、お母さんや先生、OB会員等も含めた親子、約七十人。

午前中、伊集院駅に近い徳重橋から上流数百メートルを親子で、腰まで水につかりながら川底のゴミをさがりました。昼食は、お母さんたちが河原で、はがまを使って炊いた「炊き込みご飯」。五年生の野崎智愛さんは「川で遊べることも

楽しいけど、河原でみんなといっしょに食べるご飯は最高」と、子どもたちには昼食も、楽しみな行事のひとつ。六升炊いたご飯はあつという間になくなりました。

午後からいよいよ、いかだ下り。市役所裏の原掛橋から徳重橋までの約二キロを手づくりのいかだにそれぞれ親子で乗り、下りました。

前日までの雨で、かねてより少し早い流れにバランスを崩し、思わず転覆するいかだも。でも、頼りになるお父さんがしっかりとサポート。時にはのんびりとまた時には急流のスリルに歓声を上げながら親子のふれあいを深めました。

おやじの存在輝く

おやじの会の結成は平成五年で、いかだ下りは第十一回を数えます。

「現在の会員は、本来のおやじ二十二人と先生が七人。OBも十七人が名前を連ねます」と野崎会長。PTA会長の米丸聡さんは「PTA会員が中心にはありませんが、PTA活動にとらわれず、おやじの会として活動していますから賛同者も多くいます」と話します。

地域での青少年を対象にした活動は、とかく母親が中心になり、父親の姿がみえないといわれていますが、伊集院小学校「おやじの会」の取り組みは、おやじの存在が輝き、家庭や地域での教育力をしっかりと支えています。

おやじの会では年四回の定例会のほか、紙よろい作成やおやじのための教育懇談会、手づくりのためこあげ大会など、年間を通して魅力ある活動がめぐる押しです。

さようなら (英語)

ようこそ (マレー語)

Good Bye! Selamat Datang!

ALT・CIRが交替



▲ 新CIRのザカリアさん (左) とサイドさん (右)

吹上地域を中心に活動してきた国際交流員 (CIR) のサイド・サレーさんが期間満了を迎え、後任としてザカリア・ムスタファさんが赴任しました。

ザカリアさんは、マレーシアのスランゴール州出身の三十四歳。国費留学生として日本で学び、日系金融機関に勤務していました。

「皆さんと一緒に交流の輪を広げていきたいと思います」とザカリアさん。滑らかな日本語で抱負を語ってくれました。

また、外国語指導助手 (ALT)

試合に出たよ

吹上かめの子サッカー県大会

吹上かめの子サッカー県大会が七月二十三日から二日間、吹上浜公園野球場などで開催されました。

この大会は試合に出る機会の少ない小学四年生以下の子どもにゲームの経験をさせようと、吹上町商工会青年部や吹上地域のサッカー関係者が主催しているもので、今年で十七回目。大会には県内から五十三チームが参加、猛暑の中、熱戦を展開し

ました。

地元、伊作小学校からは二チームが出場し、他のチームに引けを取らず、練習の成果を存分に発揮していました。

大会終了後は、元日本代表の高木琢也さんらを講師にサッカー教室も開講。ボールへの反応や体のバランスのとり方などをゲーム形式で学び、サッカー漬けの二日間となりました。



▲ 花田小の七夕集いでゲームを楽しむスコットさん

吹上地域を中心に活動してきた国際交流員 (CIR) のサイド・サレーさんが期間満了を迎え、後任としてザカリア・ムスタファさんが赴任しました。

ザカリアさんは、マレーシアのスランゴール州出身の三十四歳。国費留学生として日本で学び、日系金融機関に勤務していました。「皆さんと一緒に交流の輪を広げていきたいと思います」とザカリアさん。滑らかな日本語で抱負を語ってくれました。

北湯之元六月灯 (7・16)
地域のトップを切って開催。必死にかき氷の早食いに挑戦する子どもにわきました。



永吉川筏下り (7・23)
ひおきレンジャーやマツケンなど、思い思いに表現した筏七枚がゆったりと永吉川を下りました。



永吉招魂社六月灯 (7・17)
育成会ごとに手作りされた子どもみこし五基が地区内をパレード、沿道から声援が飛びました。



下与倉六月灯 (7・23)
青壮年部が「振り込め詐欺」の寸劇を上演。笑いの中に日頃の注意を促しました。



▲土に埋れていた側溝が姿をみせました

吹上浜の渚を後世にと、クリーン作戦が七月十七日、吹上地域内七・五キロの海岸線で行われました。午前七時、六つの集合場所にボランティアが集合。夏の朝日を浴びながら早速、海岸で漂着物を回収し、一時間ほどで白い渚が顔をのぞかせました。

婦人ふれあい運動会



特別ルールの子バレーや背負ったカゴにバウンドさせたボールを入れる「子守は上手」など、150人の会員が心地よい汗をかきました。写真は恒例の古新聞を使ったファッションショー。(7/16)

からいも交流・夏



韓国や香港の大学で日本文化を学んでいる3人が参加。7月13日から2週間、ホームステイしながら永吉小や筏下りで地域と交流。初めての浴衣で夏祭りにも参加しました。(写真は永吉小での交流)

おかげできれいになりました

吹上浜クリーン作戦土地改良施設清掃

例年より少ない四百三十人の参加でしたが、昨年以上のゴミが回収されました。七月九日には、吹上町建設互助会が荳岡地区の土地改良施設の清掃を行いました。作業には、加盟各社などから百人を超えるボランティアが参加。その専門技術を駆使した作業ぶりに耕作者は「さすが」。姿を現した整備当時の農地に「これからスムーズに農業ができます」と喜んでいました。



えびす六月灯(8・3)
商店街にぼんぼりが灯る中、えびす富くじも販売されました(写真は伊作小金管バンド)。



ふもと夏祭り(7・24)
かない橋に約百五十個の提灯が灯され、そのたもとでは地域の人が食事や演芸に時を忘れました。

吹上温泉祭り(8・4)
吹上出身のプロ歌手、福元慎一さんが出演。その歌声が温泉街に響き渡りました。



マレーダンスで祝う(7・31)
グループホームの五周年を祝って、お年寄りもマレーシアダンスのリズムに誘われ、踊りました。



宵夏祭り

熱戦に親子の歓声が沸く

子ども会親睦球技大会



七月二十四日、子ども会親睦球技大会が日吉運動公園グラウンドでありました。これは異年齢集団でのスポーツ競技を通して、子ども会の集団づくりや子ども会相互の交流を図るために、夏休みに行われているもので、十七の子ども会が参加。

競技は男子ソフトボール、女子ドッジボール、男女混成キックベースボール、低学年ドッジボールの四種目。子どもたちの熱戦に応援する保護者や育成会の皆さんも熱くなり、あちこちで歓声が沸きました。試合結果（優勝）は次のとおり。

ソフトボールⅡわらべ住吉 女子ドッジボールⅡ八幡 低学年ドッジボールⅡ南区 キックベースボールⅡ日置麓

野外体験で一回り大きく

チャレンジ霧島・せつぺとべ日吉

野外活動や異年齢による共同生活体験を通して、協調性や忍耐力を育て、生きる力を身につけようと、霧島自然ふれあいセンターで「チャレンジ霧島・せつぺとべ日吉」が実施されました。

四回目となる今年度は、子ども会のリーダー二十八人が参加。二泊三日の日程で組まれた、登山や野外キャンプ、16歳のサイクリングなどの活動にそれぞれ役割を果たしながら、果敢に挑戦しました。また、吹上地域子ども会の事業と日程が重なり一緒に交流を図ることもできました。

参加した子どもたちは目標を果たすことができ、日焼けした自信に満ちた顔で、一回り大きくなったようにみえました。



吹上浜クリーンアップ & 森護川清掃

ボランティアで地域をクリーンアップ



七月十七日、吹上浜クリーンアップがあり、地域住民や漁業関係者、小中学生など約三百人が参加しました。

日吉地域内、南北六にわたる海岸線に打ち上げられた流木や竹はその場で焼却され、プラスチックや缶、ビン等のゴミはクリーンリサイクルセンターへ運びました。作業後はあらためてウミガメが産卵に上陸する吹上浜の美しい自然を体感しました。

また、吹上浜での作業終了後、

吉利地区を流れる森護川の清掃を中区公民館青壮年部らが企画したところ、日吉町土地改良区や日吉町建設互助会、県建設互助会、伊集院耕地事務所の皆さんの協力により、約七十人が参加。約二時間というかねての半分ほどの時間で、見違えるようにきれいになった川を見て地元の人はとても喜んでいました。

吹上浜から森護川まで、地域のボランティアの力が発揮された一日でした。

夏バテと食中毒に気を付けて 元気に夏を乗りきろう

——8月は食品衛生月間です——

●夏バテとは？

夏の暑さからくる体調不良を「夏バテ」といいます。最近の原因は、室内外の温度差によって体力を消耗することが多いようです。

冷房の温度差は5〜6℃以内が好ましいです。

●夏バテの症状は？

だるい、食欲がない、疲れやすいといった自覚症状のほかに、栄養不足、意欲や体力の低下、免疫力の低下（夏カゼ）など。

夏の暑さが続くと、想像以上からだに負担がかかってきます。

●夏バテの予防法は？

規則的な生活リズム、十分な睡眠、バランスのとれた食事、適度な水分補給を心掛ける。

何より、ゆっくりとからだを休めることが大切です。

夏の食事のポイント

- ①食欲を刺激する香辛料を上手に使う。
- ②胃に負担がかからず消化のよいたんぱく質(卵・肉・魚など)、ビタミン(野菜や果物など)、ミネラル(牛乳や海藻など)をバランスよく摂取する。
- ③清涼飲料水の飲みすぎに注意する。(糖分を多く含むために、肥満や食欲不振の原因にもなります。)

食中毒予防の3つのポイント

1. 菌をつけない

- ・手をしっかり洗う。
- ・食材をよく洗う。
- ・調理器具の消毒(熱湯消毒)



2. 菌を増やさない

- ・冷蔵庫は10度以下、冷凍庫は-15度以下で保存
- ・冷蔵庫の中身は詰めすぎない。
- ・長期保存は避ける。(月一度は大掃除を)



3. 菌をやっつける

- ・加熱をしっかりとる。(75度以上1分以上)
- ・台所の整理と消毒(塩素系漂白剤)



【作り方】

- ①米は炊く30分前に洗って普通に炊く。
- ②鶏ガラはよく洗って汚れを除き、10カップの水と一緒に鍋に入れて火に掛け、皮付きのまま薄切りにしたしょうがも入れ、灰汁を取り除きながら弱火で1時間煮たらささみを入れ茹で取り出して細かく割き、スープは濾す。
- ③干しいたけは水で戻して、いしづきを取り、ひたひたの戻し汁とAで火に掛け細い千切りにする。
- ④卵は解きほぐし、Bで調味し錦糸玉子を作る。
- ⑤さやいんげんは塩を入れた熱湯で茹で、細めの千切りにする。
- ⑥ねぎ、奈良漬、みかんの皮はみじん切り、のりは千切りにする。
- ⑦皿に具をきれいに盛り付ける。
- ⑧器にご飯を盛り、具を形よくのせてCで調味したスープをたっぷりかけていただく。

鶏 飯



【材 料】

- 鶏ささみ… 240g 鶏ガラ… 2羽
 干しいたけ… 12g 卵… 2個
 小ネギ… 1束 さやいんげん… 80g
 奈良漬… 少々 刻みのり… 少々
 みかんの皮… 少々
 鶏ガラスープ… 4カップ
 しょうが… 1かけ
 A(しょうゆ 小さじ2 みりん 小さじ1)
 B(砂糖 少々 塩 少々)
 C(塩 小さじ1 酒 小さじ2 薄口しょうゆ 大さじ1 みりん 小さじ2)

食改さんの
健康メニュー

農家の期待を背負い 30人の委員が決定



日置市農業委員名簿

(敬称略)

氏名	住所	主担当地域	公選/選任
上 園 晃	東市来町	伊作田・神之川	公選
室 屋 恵 蔵	東市来町	大平・皆田・丸牧	公選
坂 口 恒 男	東市来町	中野・元養母・美山・牧之角・宮田	公選
北 山 守	東市来町	桑木野・尾木場・荻・北山	公選
南 宏 機	東市来町	向湯田・駅前・中央・元湯・田之湯・堀内	公選
東 福 泰 則	東市来町	田代・銚之原・立和名	公選
東 峯 政 勝	東市来町	長里	公選
有 島 俊 朗	伊集院町	上神殿・下神殿・桑畑・野田・麦生田	公選
福 留 弘 美	伊集院町	下谷口・大田・寺脇・郡・徳重・猪鹿倉	公選
牧 迫 春 雄	伊集院町	下谷口・大田・寺脇・郡・徳重・猪鹿倉	公選
横 山 義 晴	伊集院町	清藤・土橋・中川・竹之山	公選
西 山 益 穂	伊集院町	飯牟礼・古城・恋之原	公選
山 下 浩 二	伊集院町	上神殿・下神殿・桑畑・野田・麦生田	公選
山 口 義 光	日吉町	川東地区	公選
春 成 道 夫	日吉町	吉利地区	公選
下 池 孝 一	日吉町	川西地区	公選
的 場 勝 広	日吉町	日新地区	公選
唐 見 政 光	日吉町	吉利地区	公選
窪 田 和 洋	吹上町	藤元地区	公選
内 村 文 弘	吹上町	吹上地区・花田地区	公選
今 屋 政 市	吹上町	永吉地区・坊野地区	公選
東 芳 男	吹上町	伊作地区・花田地区	公選
田 中 義 盛	吹上町	和田地区・平鹿倉地区	公選
片 平 勇	東市来町	郷戸・野下・上床	選任(農協)
南 義 孝	伊集院町	飯牟礼・古城・恋之原	選任(農業共済)
下 笠 政 文	日吉町	住吉地区	選任(土地改良区)
重 水 富 夫	東市来町	高塚・梅木	選任(議会)
梶 康 博	伊集院町	清藤・土橋・中川・竹之山	選任(議会)
上 田 平 美 智 子	日吉町	扇尾地区	選任(議会)
大 園 貴 文	吹上町	野首地区	選任(議会)

日置市農業委員会委員の選挙が七月三日に告示され、立候補の届出が行われました。東市来選挙区(定数七)、伊集院選挙区(定数六)、吹上選挙区(定数五)では定数を超えなかったため、無投票で当選が決まりましたが、日吉選挙区(定数五)では七月十日に投票がありました。

農業委員には選挙委員と市長が選任する選任委員がありますが、日置市では二十三人の選挙委員に選任委員七人を加えた三十人の農業委員(任期三年)が決定しました。七月二十日に臨時総会が開催され、会長に片平勇委員(東市来町)が選出されました。

農業経営を取り巻く環境が厳し
農業委員には選挙委員と市長が選任する選任委員がありますが、日置市では二十三人の選挙委員に選任委員七人を加えた三十人の農業委員(任期三年)が決定しました。七月二十日に臨時総会が開催され、会長に片平勇委員(東市来町)が選出されました。

い中、農業委員会は、優良農地の確保と有効利用、農業の担い手の確保・育成といった地域農業の振興や農業者の声を受け止め政策提案などを行うといった重要な役割を担っています。農業委員には農家、農業者の期待と信頼にこたえるため、地域農業の代表者としての活動が強く望まれています。

10月1日は国勢調査です



あなたも
あなたも
あなたも
そして

みんな ご協力ください

国勢調査の回答は国民の義務

平成17年10月1日現在、ふだん日本に住むすべての人が国勢調査の対象者です。10月1日現在の状況をみなさんに記入していただきます。

わたしたちの生活に生かされる調査結果

国勢調査の結果は、私たちの身近な生活にかかわるさまざまな施策やまちづくりに生かされます。

皆さんの個人情報を守る

国勢調査員をはじめ調査関係者には守秘義務があり、調査内容の秘密は厳重に保護されます。また、統計を作る目的以外には調査票を利用することは固く禁じられ、秘密保護の徹底が図られます。安心して調査にご協力ください。

9月下旬から10月上旬にかけて調査員が皆さんのお宅へお伺いします。



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

おめでた

7月受付分(敬称略)

本庁
(出生児) 益満 隼裕 (保護者) 喜治 郡下
帖佐 優 (自治会) 和 中央通
高松 秀歩 久朗 池田
川口 叶夢 智哉 猪鹿倉
緒方 夏生 泰弘 立野
内村 葉那 歩 妙円寺の区
山下 真緒 正文 中福良

東市来支所

(出生児) 内司 莉那 (保護者) 竜 杉之迫 (自治会)

加茂 遼馬 俊治 天神馬場
新富 智也 茂文 立野
下世 蒼馬 孝雄 立野
山村 未美 智恵 瀬戸内
松本 尊思 勝一 三ツツ登良
上片野史旺 亮 三ツツ登良

本庁

7月受付分(敬称略)

(出生児) 船倉 遥 (保護者) 法人 元湯
成相 璃希 諭 堀内
土器屋 凛 信博 中央
津田 侑人 洋 堀内
田淵 陽貴 仁 田代西
永井 瑠渚 智浩 中央
日吉支所
(出生児) 竹内 愛菜 (保護者) 敏将 草原東

吹上支所

(出生児) 小嶋 光 (保護者) 幹男 下中之里

竹之内慶二 恋之原
本村 三次 88 麦生田東
片平ヤスエ 向湯田
米澤 純義 荻 平峯クミ
大重 久子 77 元湯
中間 重盛 101 柿之迫
田丸 才二 85 荻
平原 國雄 95 城之町上
銚立 徳子 84 高塚東
日吉支所
(出生児) 志々目光二 (享年) 小吹 (自治会)
吹上支所
(出生児) 上原 ナミ (享年) 新川原 (自治会)
岩元 ムツ 92 喜楽奈村

おじやみ

月野 ヒロ 坂元
大里アツエ 西宮内
今屋マツエ 92 印口
鍛冶屋 肇 82 南湯之元
山之内 融 83 南宮内
平峯クミ 100 榎下
福留 芳春 77 小野
山下 蕃 74 南湯之元
児玉 シゲ 92 川久保
上城 利義 93 上田尻
石田ツルエ 91 南湯之元
濱田アキエ 85 入来浜





奥さんの朋代さんとギャラリーで

趣味を生活に取り入れ、悠々と楽しむ

上市来郵便局前の県道から車で入ること数分、山あいの坂を上ると外国航路の船員だった久保さんが開く「手づくり工房ふみ」があります。

工房を開いたのは六年前。五十歳で船をおりた退職記念にと、当時、陶芸教室に通っていた奥さん朋代さんのために、窯を購入したのが始まりでした。「見よう見まねで始めたら自分ではまってしまった」と久保さん。朋代さんは「おもしろいように上達していった。こんな器用な人だとは思わなかった」と話します。焼いた器を気に入ってくれた知人や友人にあげたのがきっかけで、みんなの声に後押しされるように、半年後には工房を開くことに。奥さんのための窯が専ら自分のものになり、生まれ育った古い生家を生かしたギャラリーは、今ではすてきな焼き物でいっぱい。工房の周りには自分の山。山から切り出した木材で、傾斜地に建てられた手づくりの展望台や休憩室、植栽したあじさいの道も目を引きまします。展望台からは桜島も眺められ、休憩室ではすてきな器でお茶を楽しむことも。敷地にはポニーやうさぎ、やぎといった動物たちも。

散歩がてら立ち寄る近所の人や遠方から器を求めて来られるお客さんの相手や希望者に陶芸教室を開くのが日課と、船員時代には考えられなかったゆとりとした時間を楽しむ二人。「頼まれたことをすぐ行動に移す姿勢は尊敬します」と朋代さんの話からもうなずけるように「船員時代には家に不在でなかなか協力できなかった」という地域活動のリーダーを快く引き受け、PTA会長、自治会の役員なども務めます。

久保 文男さん [56歳]

東市来町養母（荻自治会）

平成11年に「手づくり工房 ふみ」を開く
上市来中学校PTA会長
東市来町荻自治会役員



向山 虎之介くん(1歳8ヶ月)

父 虎さん 母 ちづるさん
(伊集院町 郡)

■おかあさんから

いつも走り回ってじっとしていません。わたしが横になったら、すぐに枕を持って来てくれるような気の利いたところも。すくすくと元気に育ってほしいです。



上野 莉奈ちゃん(5歳11ヶ月)

父 弘信さん 母 真由美さん
(伊集院町 妙円寺)

■おかあさんから

弟の面倒をよく見てくれる莉奈ちゃんです。毎日、楽しく幼稚園でお友達と遊んでいます。お姉ちゃんと弟と3人、いつまでも仲良くね。



直送便

元気のあるお子さんの写真を募集しています。
市内に在住の5歳以下のお子さん
氏名 生年月日 保護者氏名 お子さんの近況・お子さんへのコメント 広報へのご意見
連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課 住所は未定までお送りください。



ギャラワー 私の作品展

ちぎり絵「船だまり」

長谷川 嘉恵さん(74歳) | 伊集院町妙円寺6区

時間を忘れて没頭してしまうという「ちぎり絵」は生涯学習講座で始めてすでに17年。今では生活の一部にも。講座では古参になってしまいましたが、続けてよかったと思っています。完成した時の喜びは格別。外の風景ひとつにしても見る目が変わったように思います。県のシルバー作品展に出品した作品の一つです。



ウオツマ まちの文化財 ③

黒川 洞穴 (吹上地域)

縄文時代前期から弥生時代にかけての(約5000～1600年前)の遺跡で、吹上地域の坊野地区にあります。大洞穴と隣接する小洞穴があります。大洞穴は奥行きが40メートルもあり、中には遺跡名の由来になった黒川神社が建てられています。

発掘調査は4回行われ、当時の人々が使った土器、食料にした貝の殻や動物の骨などが発見されました。昭和27年の調査で、それまで知られていなかった縄文時代晩期(約3000年前)の土器が発見されました。この地にちなんで「黒川式土器」と名づけられました。

動物の骨は猪と鹿がほとんどでした。現在は南九州にいない月の輪熊やカモシカ、絶滅した日本狼の骨も含まれていました。当時の人々の食事や動物の生態系が分かる貴重な資料でした。

昭和39年には、小洞穴から縄文時代晩期に埋葬された成人女性の人骨が発見されました。その状況から、巫女のような特殊な地位の人ではなかったか、という意見があります。

こうした多くの発見がある、全国的にも有名な遺跡です。また、これほど大きな洞穴は珍しく、観光地としても人気があります。

引用参考文献 『吹上郷土誌 通史編1』



Access

車で本庁より約25分
永吉ダム近く



僕の将来の夢は、パン屋さんになることです。毎週、僕の家までいいにおいをさせながらやってくるパン屋さんがあります。



ゆめ & チャレンジ

伊集院北小学校六年

永池

将伍くん

『パン屋さんになりたい』

僕はそのパン屋を見て「パン屋さんはいいなあ。」と思います。なぜなら、いろいろな形や種類、自分で考えた新作のパンなどを作ることができるし、たくさんの人を幸せな気分にするができるからです。
僕も大人になったら、パン専門のお店を開いて、たくさんの人に喜んでもらえるパンを作りたいです。
僕はまだ不器用ですが、これからがんばっているんな形のパンが作れるようにしたいです。そして「楽しく明るく」をモットーに、サービスのいい、味もおいしいパン屋さんになりたいです。
この夢に向かってがんばりたいです。



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口 53,386人(9)
 男 24,933人(9)
 女 28,453人(18)
 世帯数 22,232 (0)
 8月1日現在()は前月比

市の面積 253.02km²

今月の表紙



未来へゴール(かめの子サッカー)
 炎天下、ひたすらボールを追いかけるちっ子イレブン。体を張ったプレー、鋭いまなざしは大人顔負けでした。

(7/24 吹上地域)

二人の助役が就任

日置市では収入役制を廃止、二人助役制を導入し、七月二十日に総務助役と産業建設助役の二人の助役が就任しました。



総務助役

湯田平浩美(60歳)

東市来収入役室長、経済課長、総務課長など歴任
平成17年3月定年退職

新生、日置市のまちづくりに伴って、日置市がこれまで以上に大きく変わることがあります。微力ではありませんが、与えられた職責を全うするよう懸命に努力してまいりますので、皆さま方のご指導とご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

今日、国際化や情報化が著しく進展してきている過程で、地方分権の推進や地方財政基盤の確立など、さまざまな課題に直面しています。そして合併による新市の行政の健全な運営をはじめ、まちづくりに対する住民のニーズは、増大の一途をたどり、地方自治の果たすべき役割を一段と大きなものにしていきます。これからさらに増大し、多様化していく住民サービスに的確に対応するためには、ハード面の整備に加え、ソフト面の充実をより積極的に図らなければならぬと考えています。

そのためには、市民の皆さま方のご理解とご協力が不可欠です。皆さま方のご意見やアイデアが反映できるような、また公正で公平な行政の推進に心掛けてまいりますと存じております。そして十分な説明責任を果たすことができると、開かれた市政と市民が参加意識を持つことができる活気ある市政運営に努めてまいります。



産業建設助役

横山 宏志(52歳)

吹上町社会教育課長、経済課長
吹上町長2期(平成17年4月まで)

このたび、議会の同意をいただきまして助役に選任されましたが、わたくしのこれまでの行政経験を生かしまして、微力ではありますが、日置市発展に尽くしてまいり所存でございます。何とぞよろしくお願い申し上げます。

合併により誕生しました日置市は、旧四町の資源を生かし、それぞれが輝きを放ちつつ市全体としての一体的な発展が強く望まれております。

そのためには、より強固な住民自治が必要とされます。市民の皆さまとともに、知恵を出し、そし

て汗を流し、市政の潤滑油としての職責を果たしていただけるように一生懸命に努めてまいります。

これから築いていく新しいふるさとづくりは、厳しい財政運営のもとで進めていかなければなりません。

私も職員らの創意工夫はもとより、地域審議会等との協働によりまして、新生日置市の建設に向けてまい進してまいりますので、市民皆さまの一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

「この子たちは幸せだなー川面に響く歓声や笑い声を耳にしながら本当に微笑ましく、感動をおぼえた。神之川のいかだ下りは単なる親子のふれあいにとどまらず、ふるさとの川で、父親と川下りをしたという体験は、子どもたちは生涯忘れることなく、それが自分の生まれ育った地域に一生、愛着を持つことにもつながるはず」▼今の時代、危ないからと川で遊ぶことから、子どもたちだけで川で遊ぶことなどもつてのほか。昔は当たり前のように遊んでいた。(もつとも水もきれいだっただが)遊びの中から自然と危険な場所を体得していた。そこには子どもを見守る地域の目もあった▼おやじがかわると家庭が輝き、地域もよみがえるといわれる。家庭や地域で失われた「おやじの存在」が発揮され、山や川で遊ぶ子どもたちの声が響き地域も活気づいてほしい。夏休みも後半、事故もなく楽しい夏休みで終わってほしい。



3 平成17年8月号

発行/日置市役所
 総務企画部企画課
 〒899 2592
 日置市伊集院町郡一丁目100番地
 TEL 099(273)2111
 FAX 099(273)3063
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>